

市の広報

●テレビ『dボタン広報誌』

- (1)テレビでKBCを選択
- (2)リモコンの『dボタン』を押す
- (3)テレビ画面で『dボタン広報誌』を選択



●ケーブルテレビ『テレビ広報とす』

毎月第3日曜日から7日間、ケーブルテレビ(はつぴとすビジョン)で15分番組を1日5回放送中!

人のうごき【令和6年2月末現在】

人口：74,434人(-16) 男性：36,143人(+13)
世帯：33,428世帯(+15) 女性：38,291人(-29)

※()は前月比。住民基本台帳による

5月の納税【納期限:5月31日(金)】

●固定資産税・都市計画税【全期・1期】

●軽自動車税(種別割)【全期】

※納税は、安全・便利・確実な口座振替で!

詳しくは税務課(☎0942-85-3587)へ。



もくじ

30	29	28	27	26	25	24	23	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
市民文化会館イベント情報	子育て情報館、鳥栖子アルバム	外国人エッセイ、とす新風土記	保健センターだより	図書館だより	令和6年度予算の概要	市からのお知らせ、情報ひろば	各種相談	消費生活相談	市民活動支援補助事業の紹介	民生委員・児童委員の日	市民満足度調査の結果公表	まちの話、サガン鳥栖情報	鳥栖市の歩み(1954~1963)	市制施行70周年記念式典の開催			

発行●鳥栖市/〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町1118番地
/☎0942-85-3500(代表)/FAX0942-82-1994
/✉tosu@city.tosu.lg.jp

編集●情報政策課/☎0942-85-3513

URL●<https://www.city.tosu.lg.jp> 市ホームページ▶



市公式SNS



市Instagram



市Facebook



市X(旧Twitter)



市LINE

※本紙にはQRコードを使用しています。『QRコード』は、株式会社デンソーウェブの登録商標です

市長「ヒム」

小さな一歩が大きくなうねりへ
『ゼロカーボンへの道』

鳥栖市は北に九千部山の雄大な山並み、南に悠然と流れる筑後川、その間に市街地のあるならかな丘陵地帯と田園地帯が広がる都市です。私たちは、自然と環境の調和のとれたこのまちが大好きです。この先もずっと素晴らしい鳥栖を守っていききたい。そして、後世に引き継いでいきたいと思っています。(鳥栖市ゼロカーボンシティ宣言から抜粋)
昨年12月、鳥栖市は2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指す『ゼロカーボンシティ宣言』を行いました。続いて今年1月には、ゼロカーボンにつながる国民消費者の行動変容、ライフスタイルの変革を強力に後押しする新しい国民運動である『ゼロ活宣言』に登録しました。『ゼロ活』とは、二酸化炭素(CO2)を減らす脱炭素(Decarbonization)、環境「良(Eco)」(Eco)を含む『ゼロ』と、活動・生活を意味する『活』を組み合わせて作られた新しい言葉です。

これらを受けて、市役所では1月から、仕事着にセーターやフリースなどの暖かい服装を推奨して暖房の使用を抑える『ウォームヒズ』の取り組みを試行的に行いました。さらには2月には、パナソニック株式会社工レフトリックワークス社と脱炭素社会の実現に向けた連携協定を締結するなど、民間企業との連携事業もスタートしました。令和6年度は、公用車の電気自動車導入や道路照明灯のLED化、公共施設への太陽光発電設備設置に向けた調査などを予定しています。

蝶がデザインされた『ゼロ活』のロゴマークには、ゼロカーボンに向けた一人一人の取り組みが地球を変える大きなうねりになる『パタフライエフェクト』がイメージされています。今後も行政だけでなく、市民や事業者の皆さまと共に、ゼロカーボンへの道へ歩みを加速させていきたいと考えていますので、皆さまの

ご理解とご協力をお願いいたします。



鳥栖市長
向門 慶人